

唄おう なつかしの歌



シャボン玉消えた
飛ばずに消えた
生まれてすぐに
こわれて消えた
風 風 吹くな
シャボン玉飛ばそ

シャボン玉飛んだ
屋根まで飛んだ
屋根まで飛んで
こわれて消えた
風 風 吹くな
シャボン玉飛ばそ

シャボン玉
作詞・野口
作曲・中山
雨情
晋平

詩人、童謡・民謡の作詞家として多くの名作を残した野口雨情。北原白秋や西条八十とともに「童謡界の三大詩人」と謳われた。明治41年、生まれて間もない長女を亡くした雨情は、はかなく散った娘への切ない想いを込めて、この歌を作ったとの解釈もある。

平成30年度 名古屋市運転免許自主返納支援事業

平成30年6月1日から受付開始

名古屋市では、高齢者の交通事故抑止のため、加齢に伴う身体機能の変化について自覚を促し、必要に応じて運転免許を自主返納していただくことを促進するため、運転免許を自主返納された方に対して、公共交通機関等で利用できるマナカチャージ券を支援物品として交付します。

支援物品
マナカチャージ券
(5,000円分)

対象者
次のいずれにも該当される方
● 支援物品申請時に名古屋市内在住の方 ● 昭和24年4月1日以前に生まれた方
● 平成30年4月1日以降に運転免許を自主返納された方
※平成30年3月31日以前に運転免許を自主返納された方、運転免許有効期限が切れた(失効した)方は対象外です。

申請方法

運転免許の自主返納

- 警察署交通課、平針運転免許試験場などに自主返納
 - 「申請による運転免許の取消通知書」を受け取る
- 原本は申請まで必ず保管してください。再発行はできません。

申請に必要な書類

- ① 平成30年度 名古屋市運転免許自主返納支援申請書
※申請書は区役所地域力推進室・警察署交通課などにあります。または、市公式ウェブサイトからダウンロードできます。
- ② 「申請による運転免許の取消通知書」の写し

申請方法

上記①②を封筒に入れ、下記事務局(あて先)へ郵送

事務局から支援物品をご自宅に郵送

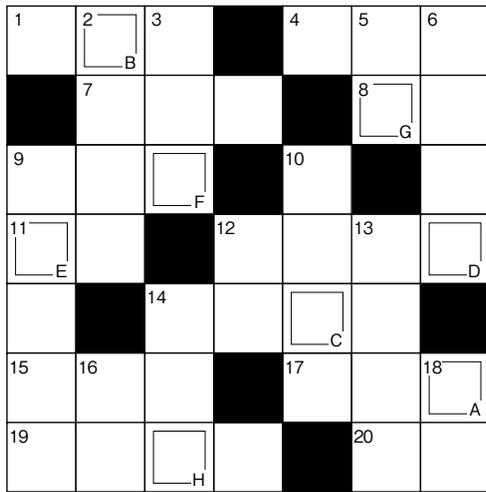
あて先
お問い合わせ

〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-10 NTT栄ビル西館5階
名古屋市運転免許自主返納支援事務局
〈電話〉052-746-8202 (平日9時~17時、土日祝・年末年始除く)

★解答と住所、氏名、電話番号、所属クラブ名を明記のうえ、市老連事務局(11ページの投稿についてのお知らせ欄に宛先記載)までご応募ください。正解者のうちから抽選で20名の方に粗品を贈呈します。また、5組10名の方にヤマザキマザック美術館で開催される「尾州徳川の花相撲」のチケットを贈呈します。

★締切は7月3日(当日消印有効)です。

★前号のクロスワードパズルには7月1通のハガキが寄せられました。正解は「ピョンチャン」でした。



◎問題 タテとヨコのカギを解いて、A B C D E F G Hに入ることばを見つけてください。

タテのカギ

- 雷など、空中で電気の放電によってひらめく火花
- ニワトリの頭上にある赤色の突起
- でんぶんなどの炭水化物を多く含み、主食としている国もある食物
- 飛ばない大型の鳥の代表格といえば
- 川などの兩岸を往復して人や荷物を運ぶ船
- ___を守るのは、交通安全の基本です
- 植物を刈るための農具の一種
- 古くから言い伝えられてきた、風刺や教訓を含んだ簡潔な言葉
- 北島三郎の代表曲といえば
- 物事を直感的に感じ取る力。「今日は___がさえているね」
- えとの一つ。日光東照宮の社殿を飾る彫刻で有名

ヨコのカギ

- 学校などで教えを受ける者
- なまけてだらしないこと
- 他人をいたわる心。「___は人のためならず」
- お正月によく食べるもの。嫉妬心を表す「やき___」という言葉も
- ほんの少し
- 運動会では、___入れに大ハッスルでした
- 楽しみを目的に、風景や史跡などを巡ること
- 家庭の様子をまねた子どもの遊び
- 主に中学や高校でスポーツや文化を学ぶ、学科以外の活動を指す言葉の略
- 世間で言いふらされている確かでない話
- 思いを込めることで生じる力
- 網状の調理器具。大酒飲みのたとえにも

お楽しみクロスワード

編集後記

今回、「なごやかひろば」の編集に初めて携わることになりました。今号のテーマは、「昭和の日」。私を含め、会員の皆さまの多くは激動の昭和を過ごしてこられたことと思います。皆さまからのご投稿に目を通しながら、ふと昭和の頃を懐かしく思い、温かい気持ちになりました。

これからも編集委員全員で、皆さまのご協力を頂きながら、読みやすい紙面づくりを心がけていきたいと思っております。(H)

★ホームページで最新情報をチェック! ぜひアクセスしてみてください。
(http://www.nagoyaren.com)

編集委員

この号の編集は私たちが担当しました。

- 水谷 弘(市老連常任理事)
- 力石 昌幸(市老連理事)
- 幅 文男(熱田区)
- 青野 博一(中川区)
- 酒井 金二(港区)

広告掲載のご協賛御礼

「なごやかひろば」の発行にあたり格別のご支援ご協力を頂き、お陰様で第52号が無事発行できましたことを厚くお礼申し上げます。本紙は高齢社会の心の糧となる情報紙をめざしております。今後とも内容充実に努力して参りますので、ますますのご後援を賜りますようお願い申し上げます。(公社)名古屋市老人クラブ連合会